

平成30年度第3回つくばみらい市男女共同参画推進委員会

- 1 日時 平成31年1月18日(金) 午前10時～午前11時
- 2 場所 つくばみらい市役所 谷和原庁舎2階 第3会議室
- 3 出席委員
委員長 鐘ヶ江 礼生奈
副委員長 高木 玲子
委員 井澤 宏哲
委員 栗原 哲
委員 鴻巣 正雄
委員 関 みい子
委員 高野 幸江
委員 人見 実俊
委員 間宮 正孝
委員 八木岡 京子
- 4 出席職員 市民サポート課 課長 豊嶋 千恵子
係長 長岡 智子
主事 海老根 由美
- 5 傍聴人 なし
- 6 議案 第1号 男女共同参画標語作品について
第2号 つくばみらい市男女共同参画推進事業について

【開会】	
事務局	<p>それでは、平成30年度第3回つくばみらい市男女共同参画推進委員会を開催させていただきます。</p> <p>はじめに、鐘ヶ江委員長からご挨拶をお願いいたします。</p>
【鐘ヶ江委員長あいさつ】	
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではここで、議事に入る前に、本日お配りしました資料を確認させていただきます。</p>
【資料確認】	
事務局	<p>以上が、配布資料となりますが、不足はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、議事に入らせていただきます。つくばみらい市審議会等の会議の公開に関する指針に基づき、議事内容は議事録に記録し、市ホームページ上で公開させていただきますので、委員会が円滑に進むよう、ご協力下さい。</p> <p>当委員会条例第6条第1項の規定により、会議の議長は委員長が行うこととなっておりますので、鐘ヶ江委員長よろしく願いいたします。</p>
鐘ヶ江委員長	<p>それでは、条例に基づきまして、議長を務めさせていただきますので、よろしく願いいたします。本日は、現時点で7人出席であり、出席者が委員数の2分の1以上となりますので、条例第6条第2項の規定により会議が成立することを報告いたします。</p> <p>早速、次第に従いまして、会議を進めてまいります。</p> <p>「議案第1号 男女共同参画標語作品について」事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、事務局より説明いたします。</p> <p>男女共同参画標語作品の募集を行いまして、604件の応募がありました。本日は最優秀賞を中学生の部、高校生・一般の部から1点ずつ、優秀賞を中学生の部から3点、高校生・一般の部から1点決定させていただきます。</p> <p>選考方法についてですが、中学生の部においては、委員の皆様より推薦いただいた作品の中から、4つの中学校ごとに優秀作品を決定し、さらにその中から1つを最優秀賞1作品として決定させていただきます。</p> <p>また、高校生・一般の部においても、委員の皆様より推薦いただいた作品の中から、協議いただき、優秀賞1作品・最優秀賞1作品を決定させていただきます。</p>

	<p>受賞した作品については、男女共同参画に対して親しみやすいイメージを持っていただけるよう、啓発活動で配るポケットティッシュで使わせていただいたり、毎月配布している広報つくばみらいに掲載したりといった方法で活用してまいります。</p> <p>それでは、作品と投票数を紹介します。</p>
<p>【資料1 読み上げ】※途中委員2名入室</p>	
鐘ヶ江委員長	<p>事務局から作品の紹介がありました。</p> <p>まず、中学生の部から最優秀作品1作品、優秀作品3作品を選んで行きたいと思います。選出にあたって何かご意見はございますか。</p>
高木副委員長	<p>今回委員の方々の推薦が集中しませんでしたね。例年は推薦が集中する作品がありましたが、今年は誰にも受けるようなインパクトがある作品が少なかったような気がします。</p> <p>選び方ですが、今票が多く入っている作品から選ぶのもよいと思いますし、中学校が4つありますので、中学校ごとに選んでいくのも良いと思います。最優秀作品を先に決めるのではなく、優秀作品を4つ選んで、その中からもっともよいものを最優秀作品とする方法もあると思います。</p>
鐘ヶ江委員長	<p>最優秀作品は、優秀作品を4つ選び、その中から選んでいく予定ですね。</p>
八木岡委員	<p>応募作品が少ない中学校もある一方で、高校生・一般の部は応募作品が大変多い印象でした。各中学校から1作品ずつあげていくのはいいですが、分母が多いところで1人選ぶのと、分母が少ないところで1人選ぶのでは違う気がします。公平ではないような気がしますが、各中学校から選ばないのも変ですよ。</p> <p>過去の入賞作品では、「男女共同参画」という言葉が入っているものが多いですが、今年はこの言葉が入っている作品が少ないので、その辺のバランスも考慮して選んでいった方がいいと思います。</p>
鐘ヶ江委員長	<p>これだけ作品がある中で、票が2票以上入っているという点に着目して、現時点で票を集めている作品から選ぶのもよいかもしれませんが、今改めて委員の方々に挙手いただいて良い作品を選ぶ形式もいいと思います。事務局いかがですか。</p>
事務局	<p>学校ごとに票は割れていますが、作品が少ない中学校でも、ストレートな表現で分かりやすいものもありますし、中学校ごとにいい作品を選んでいただければいいと思います。投票も挙手で構いません。</p>
人見委員	<p>私も全部読ませていただきましたが、難しかったですね。しかし、</p>

	<p>男女共同参画なので、「男女」、「男性女性」という言葉が入った方がいいのではないかという観点から選びました。「自分らしく」というのはその通りですが、男女共同参画を前面に出すのであれば「男女」と入っている方がいい気がしました。</p> <p>私が気になったのが、「男女」という言葉が入っている標語で、女性が先の標語はひとつしかありません。みんな男性が先です。言葉の中では男性が先ということが刷り込まれているのではと思いました。</p> <p>また、作品が少ない中学校では、講座を見学した際には、子どもたちは非常に熱心で積極的でした。講座のあとに、標語作品に取り組んでもらうというフォローがあるかないかで、全く違うと思います。その辺はやはり昨年度の実績など、担当の先生に一言付け加えて伝えることで、提出してもらう作品も多くなるのかなと思います。</p>
事務局	ありがとうございます。参考とさせていただきます。
関委員	<p>沢山の作品が提出された中で本当に悩みました。昨年度私自身は「自分らしく」という言葉が入るものを選びましたが、委員会では「男女共同参画」という言葉が入っているものの方がいいという意見がありました。今年は、子供たちにも意見を聞きながら選びましたが、男女共同参画は男子も女子も社会に参加していこうということですから、ぼやけたものではなくてインパクトがあるもの、男女という言葉がきちんと入ったものの方がいいのではないかという観点で選びました。若い世代では男の人と一緒に子どもと公園で遊んでいます。核家族が増える中で、男女共同参画を進めなければならない世の中になっていることを実感します。時代が変わっていることを感じながら、強めの言葉の方がいいのかなと思って選ばせていただきました。</p>
鐘ヶ江委員長	<p>では少し時間をおいて、委員の皆さんにどの作品が良かったか考えていただいてから、挙手で選びたいと思います。少し思ったのが、二つくらい良いと思う作品がある場合もあるので、そういった場合には一票ではなく二票入れられてもいいのかなと思います。次からはそのようにお願いします。</p>
高木副委員長	<p>難しいですね。目にした時、ぼやけた言葉が入っていると「何を言っているんだろう」ということになってしまう。やはり「男女共同参画」という言葉が入っていた方が分かりやすいような印象がありますが、それを言っていると選びようがなくなってしまいますよね。</p>

鐘ヶ江委員長	懸垂幕には「男女共同参画」という言葉が入るのでしょうか。
事務局	懸垂幕は既製のものなので標語は掲載しませんが、広報紙に載せたり啓発ティッシュに載せたりして活用する際には、男女共同参画標語という言葉を入れています。
鐘ヶ江委員長	分かりました。 それでは優秀作品は、学校ごとの推薦作品を読み上げ、委員が一人一回挙手をして、選んでいきたいと思えます。 事務局で作品の読み上げをお願いします。
【中学生の部の作品を読み上げ、委員挙手→優秀作品決定】	
鐘ヶ江委員長	つづきまして、最優秀作品を各中学校の優秀作品から選出します。 事務局で作品の読み上げをお願いします。
【優秀作品を読み上げ、委員挙手→最優秀作品決定】	
鐘ヶ江委員長	つづきまして、高校生・一般の部から優秀作品、最優秀作品を選出します。選出方法は同じでよろしいでしょうか。
【賛同の声】	
【高校生・一般の部の作品を読み上げ、委員挙手→最優秀作品、優秀作品決定】	
鐘ヶ江委員長	それでは確認のため入選作品を読み上げさせていただきます。 中学生の部 最優秀作品 伊奈東中「全ての人自分らしく生きられる 男女共同参画」 優秀作品 伊奈中「男子も女子も 自分らしさで 明るい未来へ」 谷和原中「自分らしさを大切に 男女共同世界を作ろう」 小絹中「私らしさ・あなたらしさを大切に 男女共に生活を」 高校生・一般の部 最優秀作品 「創ろうよ 男女が輝く 明るい未来」 優秀作品 「男女の協力大切に 自分の個性も大切に」 以上となります。 表彰式は、2月7日（木）に行います。
鐘ヶ江委員長	つづきまして、議案第2号「つくばみらい市男女共同参画推進事業について」事務局より説明を求めます。
事務局	それでは、事務局よりご説明いたします。

	(有資格者社会復帰支援セミナー, 中学生出前講座, ぞすこいクッキング, 啓発活動, 市男女共同参画推進月間実施事業についてご報告) ※途中委員1名入室
鐘ヶ江委員長	以上事務局から説明がありました。途中入室された方がいらっしゃいましたので, 本日は全員出席ということになります。お忙しいところありがとうございます。先ほどの質問に対して何かご意見ございますか。
八木岡委員	ぞすこいクッキングはどのくらい応募があったのでしょうか。
事務局	毎年市内の小学生にチラシを配布していますが, 予算の関係もあり取りやめたところ, 応募数は12組でした。
八木岡委員	沢山応募がある中から抽選して参加してもらった方がいいと思います。
事務局	次年度以降参考とさせていただきます。
鐘ヶ江委員長	他市町村でやっている取組でいいものはありますか。中学生出前講座は他の市町村でも実施しているのでしょうか。
事務局	県内でも半分の市町村とまではいかない程度ですが実施しています。
高木副委員長	内容は同じですか。
事務局	県が作ったプログラムをもとにしていますので, 内容が同じ市町村もあります。県が作ったプログラムを活用して, 小学生向けに実施している市町村もあります。
鐘ヶ江委員長	全小学校でやるのは難しいと思いますが, 中学生は意識ができあがってしまっているのでは, 小学生向けに実施するのもよいと思います。 他にご意見等ございませんでしょうか。
鐘ヶ江委員長	それでは, 本日の次第はすべて終了いたしました。 これにて, 平成30年度第3回つくばみらい市男女共同参画推進委員会を閉会します。
事務局	今年度の推進委員会は今回で最後となります。委員の皆様誠にありがとうございました。
【閉会】	

上記決議を明確にするため, 本議事録を作成する。

平成31年1月18日 委員長 鐘ヶ江 礼生奈